

静岡ライチョウ研究会へのお誘い

ライチョウの調査をしませんか？

—世界の南限のライチョウを守ろう！—

日本のライチョウは、北アルプスと南アルプスだけに生息しています。そして、光(てかり)岳周辺は世界のライチョウの分布の南限です。

私たち静岡ライチョウ研究会は平成9年から南アルプスの主に南部(聖岳から光岳)のライチョウの生息調査を実施してきました。

今までに70回以上の調査を実施して、イザルガ岳とセンジヶ原周辺に、毎年生息していること、厳冬



期も含めて一年を通じて生息していること、イザルガ岳北斜面での巣の発見により確実に繁殖をしていることなどがわかっています。

しかしながら、定期的に活動をしているのは、ほとんど5人ほどなので、極めて限られた情報しか得られません。南アルプスのライチョウの生息状況は極めて厳しいと言っている人もいます。静岡県内のライチョウの生息状況をより広範囲に、より頻度を上げて調査を行いたいと考えているので、静岡ライチョウ研究会に参加してみませんか？そして、**世界の南限のライチョウ**をいっしょに調べ、その保護について考えてみませんか？

なお、平成27年に静岡市で全国のライチョウ研究者が一同に会する「ライチョウ会議」の開催を予定しています。このイベントのお手伝いをしてくれる方も募集しています。

年会費 1,000 円